



うか。

A 何かを決断しようとするときには

情報を集めますよね。旅行する時、飲食店を予約する時も。就職活動においても同じです。情報を集めることができるのは大切ですよ。

Q 就職活動をしている大学生です。ワークライフバランスに配慮のある働きやすい会社を探しています。どうやって探せばいいでしょうか。



会社選びに「見える化」された情報活用を

の情報を「見える化」する取り組みが進められています。

法令では事業主に「女性の賃金格差」「女性管理職率」「男女の育児休業取得率」などの公表を義務付けています。

また、国は働きやすさに関する認定制度設けています。子育て支援の取り組みが積極的な会社(くるみん認定)、女性活躍推進企業(えるぼし認定)、若者の採用・育成に積極的な企業(ユースメール認定)などがあり、認定基準を満たしていることがわかる数値をインターネット上で公表しています。

例えば、くるみん認定企業は、男性の育児休業取得率を公表しています。男性の育児休業率は

働きやすい職場の「見える化」指標の一つと言えるでしょう。

えるぼし認定企業は女性の管理職の割合を公表しています。将来、キャリアを積んで活躍したいと思っている方は、えるぼし認定企業を探してみ

てはいかがでしょうか。女性が活躍できる企業風土があり、目標となるような女性管理職が活躍されているかもしれません。

手当たり次第に企業を検索するのは大変です。厚生労働省が運営するサイト「しよくばらば」では希望する検索条件を選んで、条件に合う企業の情報を集めることができ、企業の比較も簡単で便利です。

事業主の皆さんは、情報の公表を「義務だから」とネガティブに捉えず、自社の強みをアピールする機会としてとらえてみてはいかがでしょうか。

認定制度のお問い合わせは、鳥取労働局雇用環境・均等室 電話0857(29)1709
鳥取労働局HPアドレス
<http://www.tottori-roundoukyoku.jp>
<http://www.tottori-roundoukyoku.jp/ite.mhlw.go.jp/>
職場情報総合サイト「しよくばらば」HPアドレス
<https://shokubama.mhlw.go.jp/>